

# 電動アシスト自転車試験関連の「手続案内」及び「同意書」について

一般財団法人 日本車両検査協会

## 【電動アシスト自転車試験関連の手続案内】

当協会が保有する自転車用シャシダイナモメーター（以下「試験設備」といいます。）を利用して試験を依頼する場合及び比率調整の手続について、以下のとおりご案内します。

ご利用の際には、あらかじめ当案内の最終ページに記載されている「電動アシスト自転車試験設備利用同意書」（様式）にご記入の上、車両検の「試験依頼書（利用申込書）」と共に提出をお願いいたします。

お手数をおかけいたしますが、当案内を最後までご確認くださいませようお願い申し上げます。

試験設備を使用する試験等については、大きく分けて次の二つがあります。

### (1) 測定試験

公益財団法人 日本交通管理技術協会（以下「管技協」といいます。）が実施する型式認定試験に係る駆動補助比率、制動性能、構成部品の構造及び性能等の試験のうち、駆動補助比率の測定試験（測定試験）及び同測定試験不合格の場合の特例による駆動補助比率の再測定試験（再測定試験）

### (2) 測定試験以外の試験等

(1) 以外の試験等で、試験設備を利用するアシスト比率測定試験、比率調整、電費測定試験等

## 1. 試験設備利用の予約

電動アシスト自転車等の測定試験や、それ以外の試験等で試験設備を利用する場合には予約が必要です。

### <予約申込方法>

#### (1) 測定試験の場合

- ① 測定試験は、管技協からの型式認定試験受付の連絡を受け、当協会担当者から日程調整の電話を差し上げ、受験日の予約を設定いたします。
- ② 車両検の試験依頼書（利用申込書）（必要事項を記入する。特に、設定した受験日を「受験日欄」に記入する。）及び同意書（当該案内の最終ページの様式に記入する。）を、電話で日程調整を行った日の翌日から、3営業日以内にeメールにて当協会に提出してください。期限までに、車両検の試験依頼書（利用申込書）及び同意書の確認ができない場合は、原則受験日の予約はキャンセルされます。また、当該受験日は他の事業者様に日程を案内いたしますのでご了承ください。
- ③ 測定試験不合格の場合の特例については、管技協の案内に従いご案内いたします。

#### (2) 測定試験以外の試験等の場合

- ① 測定試験以外のアシスト比率測定などの予約については、当協会へ直接、eメールにて申込みください。  
eメール件名に「試験設備利用予約希望」、本文に「試験設備利用内容」、「希望日数」、「台数」、「モーター位置」、「貴社名・ご担当者名・連絡のつく電話番号」を記載のうえ、eメールにて申込みください。  
eメールの申込み順に当協会担当者から日程調整のご連絡を差し上げます。
- ② 車両検の試験依頼書（利用申込書）（必要事項を記入する。特に、設定した試験設備利用日を「受験日欄」に記入する。）及び同意書（当該案内の最終ページの様式に記入する。）を、電話で日程調整を行った日の翌日から3営業日以内に、eメールにて当協会に提出してください。  
期限までに、車両検の試験依頼書（利用申込書）及び同意書の確認が取れない場合は、原則として

利用日の予約はキャンセルされます。また、他の事業者様に日程を案内いたしますのでご了承ください。

- ③ 料金は前納といたします。また、振込期限は、請求書が送付された日の翌日から3営業日以内といたします。
- ④ 入金の確認が取れ次第、予約が確定いたします。  
期限までに入金の確認が取れない場合は、原則、利用日の予約はキャンセルされます。また、他の事業者様に日程を案内いたしますのでご了承ください。

(申込先・連絡先) eメール: bicycle-t@jvia.or.jp

## 〈注意事項〉

予約のキャンセルについては、次の「キャンセルポリシー」により対応しますので、キャンセルする場合は「キャンセル方法」によって行ってください。

### (1) キャンセルポリシー

お客様の都合でキャンセルを行った場合、ご入金された料金は返金しません。ご理解いただきますとともに、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

### (2) キャンセル方法

- ・キャンセルは、eメールにて受付いたします。
- ・予約時にご送付いただいた車両検の試験依頼書(利用申込書)の備考・特記事項等欄に「キャンセルする旨」と「キャンセルする日」を明記し、速やかにeメールにて提出してください。この受理をもって予約キャンセルが確定いたします。

## 2. 書類

### (1) 測定試験、再測定試験(比率測定)の場合

管技協から求められた書類、車両検の試験依頼書(利用申込書)(一品一葉)、同意書  
を受験日に提出

### (2) 測定試験以外の試験等、(アシスト比率測定、比率調整、電費測定等)の場合

車両検の試験依頼書(利用申込書)(一品一葉)、同意書を試験設備利用日に提出

## 3. 料金

### (1) 測定試験、再測定試験(比率測定)の場合

試験設備利用料(1型式当たり): ¥50,000(税別)

なお、再測定試験(特例による測定試験の比率測定)の場合は、走行モード測定料¥60,000円(税別)が加算されます。

### (2) 測定試験以外の試験等の場合

試験設備利用料(1日当たり): ¥170,000(税別)

なお、当協会検査員によるアシスト比率測定、一充電当たりの走行距離の測定試験を依頼する場合は、測定料を別途請求いたします。また、依頼に応じて実施した試験結果が記載された報告書を後日発行いたしますが、1部¥5,000(税別)となります。

<料金一覧表>

測定試験（後日請求）	再測定試験（特例による測定試験の比率測定） （前納）
設備利用料 1 型式当たり ¥ 50,000 円（税別）	設備利用料 1 型式当たり ¥ 50,000 円（税別） 及び 1 走行モード測定料 ¥ 60,000 円 （税別）  合計 ¥ 110,000 円（税別）

測定試験以外の試験等（比率調整、依頼試験等）（前納）		
設備利用料 1 日当たり ¥ 170,000 円（税別）		
依頼試験	アシスト比率測定試験料 1 台当たり	最初の 1 走行モード測定料 ¥ 60,000 円（税別） 2 走行モード以降の測定料は 1 走行モードにつき ¥ 30,000 円（税別）を加算 報告書 1 部 ¥ 5,000 円（税別）
	一充電当たりの走行距離の測定試験 料 1 台当たり	最初の 1 走行モード測定料 ¥ 45,600 円（税別） 2 走行モード以降の測定料は 1 走行モードにつき ¥ 30,000 円（税別）を加算 報告書 1 部 ¥ 5,000 円（税別）

#### 4. 試験設備利用の際の注意点

- ① 当協会担当者の指示に従ってご利用ください。
- ② 設備及び施設の利用時間は、午前 9:00（入室）～午後 5:00（退室）です。
- ③ 自転車及び関連の品々の搬出入に係る全ての作業・手配は事業者様ご自身でお願いします。
- ④ 貸出工具はありませんので、整備に必要な工具等は必ずご持参下さい。
- ⑤ 当協会内での撮影・録画・録音等は原則禁止です。ただし、お客様の利用に係る試験風景に限って撮影・録画・録音等をする事は認めますが、当協会職員の写り込み等がないようご配慮をお願いいたします。また、当該記録データ（変換編集加工等をしたものを含む。）を SNS・WEB 等にアップ、配信・配布することは原則禁止です。
- ⑥ 試験室内での飲食はできません。喫煙は所定の場所以外ではできません。
- ⑦ 試験設備利用に際して、規定外の使用又は誤使用等により試験設備が、故障、破損、不具合等が発生した場合は、修理費用、修理完了までの営業補償をご負担いただく場合がございます。
- ⑧ 測定試験（再測定試験を含む。）の場合、お客様は、公平性確保のため、アシスト比率測定に立ち会うことはできません。別室等にて待機していただきます。

#### 5. 電動アシスト自転車等についての注意点

##### (1) アシスト比率測定試験車両

- ① スクエアタイプ・ホローテックタイプ・ISIS タイプ以外のクランク軸に関しては、アダプターを事前にご用意いただく必要があります。上記以外の形状の場合は担当者まで e メールでお問合せください。
- ② シートポストは 1 本ポスト以外（コンビネーションピラー等）が使用されている自転車の場合には、別途、同径の 1 本ポストをご用意ください。（特殊なシートの場合は治具が必要になります。）
- ③ 予備バッテリーは、満充電状態のバッテリーを最低 2 本以上をご用意ください。バッテリー残量が足りない場合、試験は行えません。
- ④ 充電器をご用意ください。（2 個以上）
- ⑤ クランク軸中心から後輪中心軸距離までの長さ 350mm～650mm、地面からクランク軸中心までの高さ

250mm～320mm、計測用ローラーの有効幅 730 mm、ホイールベース 1400mm、タイヤ幅 100mm までが対応可能です。この長さ、高さ、幅、タイヤ幅を超える自転車については、試験車両がローラー上に設置できるように事前の車両改造等が必要です、担当者までeメールでお問合せください。

クランク軸 スクエアタイプ



シートポスト 1本ポストタイプ

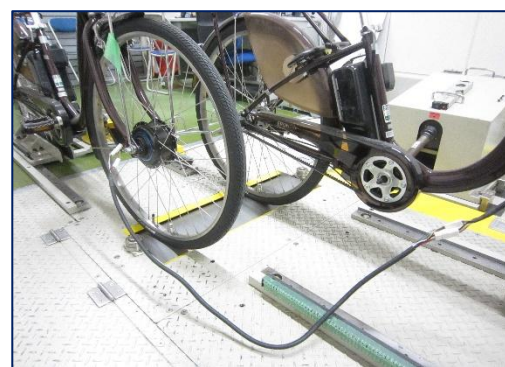


コンビネーションピラー



## (2) 前輪モーターの自転車

- ① 測定機の構造上、踏力入力用と駆動補助力出力用の同一型式の2台の自転車が必要です。
- ② 計測用ローラー上に駆動輪（後輪）を設置している踏力入力用車両のコントロールユニットと、モーター車輪（前輪）を設置している駆動補助力出力用車両のモーター部を配線で接続する必要があります。延長ケーブル等の接続部材をご用意ください。



## (3) 三輪自転車等 特殊自転車

三輪、四輪自転車等、特殊な形状・機構等を有する自転車については、担当者までeメールでお問合せください。

## (4) その他

- ① ベル以外の警音器（ブザー等）を取り付けている自転車については音量測定試験が必要です。該当する場合は、事前にお知らせください。事前のご連絡がない場合及び雨天時は別日程での試験になる場合があります。
- ② 準備不足や必要な治工具等を持参しなかったために、試験当日に試験等を行うことができないケースが見受けられます。余裕を持って準備、持参をお願いします。

## **6. 免責事項**

試験設備は定期的な保守点検で十分な整備と精度の確保を図っておりますが、突然の不具合や故障等で試験設備が作動不良になった場合には、利用・試験の即時中止又は試験設備の復旧までの期間の予約を全てキャンセルさせていただく場合があります。この場合、当協会に対する損害賠償請求等は一切受けられない旨をご理解賜りますようお願い申し上げます。なお、この場合は、振込いただいた料金は返金いたします。

天災等により、利用・試験に影響があると見込まれる場合は、お客様や当協会職員の事故や怪我を未然に防ぐため、通常は、前日に判断しますが、場合によっては当日の朝に判断し、キャンセルの連絡をさせていただきます。この場合は、振込いただいた料金を返金いたします。

また、お客様が前日入りされる場合に関しても対応はいたしかねます。また、利用・試験の延期もできかねます。

何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上、ご不明な点等は当協会担当者にお問合せください。

**(問合せ先) eメール: [bicycle-t@jvia.or.jp](mailto:bicycle-t@jvia.or.jp)**

### **(参考) 管技協の型式認定試験審査委員会の開催日程**

管技協の型式認定試験審査委員会の開催日については、管技協のホームページでご確認ください。審査委員会当日は、9時から11時30分までに審査対象の自転車を搬入してください。

## 電動アシスト自転車試験設備利用同意書

一般財団法人 日本車両検査協会 殿

電動アシスト自転車試験設備の利用について、電動アシスト自転車試験関連の手続案内の内容を十分に理解し、同意します。

年 月 日

社名：

住所：

受験日・試験設備利用日： 年 月 日

担当者：